

論文以外のコンテンツ

雑誌名	東洋大学人間科学総合研究所紀要
号	19
発行年	2017-03
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00008747/



東洋大学 人間科学総合研究所紀要

第19号 2016年度

論文

- Analysis of Vocabulary Levels in Toyo University's Writing Centre Student Essays
..... Graham ROBSON
- L2 Learners' Attitudes toward Communicative Language Teaching at One Japanese University
..... Noriko IWAMOTO
- A Study on the Intonation Used in a Speech by President Obama
..... Sayako MIYAUCHI
- Writing News: EFL Students Construct a "News Article Paragraph"
..... Michael SCHULMAN
- Metacognitive Listening Strategy Instruction for EFL Learners
..... Kaya TAGUCHI
- 中国語名詞句の「定／不定」について ―日本語との対照を兼ねて―
..... 王 亜新
- Two Questions about F. Scott Fitzgerald and "Trimalchio"
..... Tomoyuki ASAKAWA
- The 'Royal Play' of *Macbeth* Reconsidered
..... Hirohisa IGARASHI
- 市民社会と古典教養 ―公共性の転換
..... 曾田長人
- マックス・ヴェーバーにおける「^{ビルドゥング}教養」
..... 山室信高
- 在日コリアンにおける複合的アイデンティティと精神障害
―日韓の「ハーフ」で性的少数者である「男性」のライフストーリーから―
..... 井沢泰樹
- 病気回避動機が福島県周辺の土壌汚染範囲推定に及ぼす影響
..... 下田俊介・樋口 収
- 社会保険制度にみる「子育て支援」機能
..... 野城尚代
- 研究ノート**
Tourism Promotion Projects with International Students
..... Yumie MURATA

東洋大学

人間科学総合研究所紀要

第19号

東洋大学人間科学総合研究所

目 次

論文

Analysis of Vocabulary Levels in Toyo University's Writing Centre Student Essays	Graham ROBSON (1)
L2 Learners' Attitudes toward Communicative Language Teaching at One Japanese University	Noriko IWAMOTO (11)
A Study on the Intonation Used in a Speech by President Obama	Sayako MIYAUCHI (27)
Writing News : EFL Students Construct a "News Article Paragraph"	Michael SCHULMAN (45)
Metacognitive Listening Strategy Instruction for EFL Learners	Kaya TAGUCHI (63)
中国語名詞句の「定／不定」について ―日本語との対照を兼ねて―	王 亜新 (85)
Two Questions about F. Scott Fitzgerald and "Trimalchio"	Tomoyuki ASAKAWA (101)
The 'Royal Play' of <i>Macbeth</i> Reconsidered	Hirohisa IGARASHI (121)
市民社会と古典教養 ―公共性の転換	曾田長人 (133)
マックス・ヴェーバーにおける「 ^{ビルドゥング} 教 養」	山室信高 (151)
在日コリアンにおける複合的アイデンティティと精神障害 ―日韓の「ハーフ」で性的少数者である「男性」のライフヒストリーから―	井沢泰樹(金 泰泳) (167)
病気回避動機が福島県周辺の土壌汚染範囲推定に及ぼす影響	下田俊介・樋口 収 (187)
社会保険制度にみる「子育て支援」機能	野城 尚代 (199)

研究ノート

Tourism Promotion Projects with International Students	Yumie MURATA (213)
---	--------------------

CONTENTS

ARTICLES

Analysis of Vocabulary Levels in Toyo University's Writing Centre Student Essays	Graham ROBSON (1)
L2 Learners' Attitudes toward Communicative Language Teaching at One Japanese University	Noriko IWAMOTO (11)
A Study on the Intonation Used in a Speech by President Obama	Sayako MIYAUCHI (27)
Writing News : EFL Students Construct a "News Article Paragraph"	Michael SCHULMAN (45)
Metacognitive Listening Strategy Instruction for EFL Learners	Kaya TAGUCHI (63)
The Function of Definite or Indefinite of Noun Phrase in Chinese Language —A Contrastive Study with Japanese Language	WANG Yaxin (85)
Two Questions about F. Scott Fitzgerald and "Trimalchio"	Tomoyuki ASAKAWA (101)
The 'Royal Play' of <i>Macbeth</i> Reconsidered	Hirohisa IGARASHI (121)
Bürgerliche Gesellschaft und klassische Bildung —Strukturwandel der Öffentlichkeit	Takehito SODA (133)
"Bildung" bei Max Weber	Nobutaka YAMAMURO (151)
Multidimensional Identity and Mental Disorders in " <i>Zainichi</i> Koreans" (Koreans in Japan) —From the Life Histories of "Males," the Gender Minority Among " <i>Halfs</i> " Born of Japanese and Koreans—	Yasuki IZAWA (Taeyoung KIM) (167)
The Influence of Disease-Avoidance Motive on Estimation of Contaminated Areas around Fukushima	Shunsuke SHIMODA · Osamu HIGUCHI (187)
The Function of Child-care Support in Social Insurance System	Hisayo NOSHIRO (199)

NOTES

Tourism Promotion Projects with International Students	Yumie MURATA (213)
---	--------------------

「東洋大学人間科学総合研究所紀要」編集規定及び執筆要領

平成15年7月18日施行
平成15年10月17日改定
平成16年2月13日改定
平成17年4月26日改定
平成25年7月10日改定

編集規定

1. 「東洋大学人間科学総合研究所紀要」は、東洋大学人間科学総合研究所の機関誌であり、毎年発行する。
2. 本誌への投稿資格は次の者とする。
 - (1) 人間科学総合研究所の研究員、客員研究員、奨励研究員、院生研究員。
 - (2) 本誌の編集委員会が特別に依頼した者。
 - (3) その他の本学関係者の投稿については編集委員会で判断し、運営委員会の承認を得る。
但し、本研究所の研究員及び客員研究員は、(1)にあげる以外の者との共同研究の成果を投稿することができる。
3. 本誌に掲載される原稿は、研究論文、研究ノート、研究展望、その他とする。
4. 一論文当たり、抜刷20部を執筆者に贈呈する。
5. 本誌の編集委員会は、投稿論文の受理、区分、掲載等について審議し、その適否を決定する。
6. 校正は、初校を著者、再校以降は編集委員会で行う。

執筆要領

1. 投稿論文の原稿は、図表や注を含めて、日本語の場合、400字詰め換算で研究論文、研究展望は80枚以内、研究ノートは40枚以内、外国語の場合、A4タイプ用紙1枚36行として研究論文、研究展望は20枚以内、研究ノートは10枚以内とする。
2. 投稿論文の原稿提出は、紙媒体および電子データの双方によるものとする。日本語の書式は、横書きの場合、A4に横書きで34行×45字(1530字)、縦書きの場合、A4に縦書きで24行×29字、2段組み(1392字)とする。電子データの提出は電子メールへの添付も可とする。
3. 投稿論文の体裁は、次の通りとする。
日本語の場合：①題名、②著者名、③所属、④要旨(400字程度)、⑤キーワード(5ワード)、⑥本文、⑦注記・引用文献、⑧図・表、⑨外国語サマリー(原則として英語；題名、著者名、所属、要旨(100ワード程度)、キーワード)
外国語の場合：①題名、②著者名、③所属、④要旨(100ワード程度)、⑤キーワード(5ワード)、⑥本文、⑦注記・引用文献、⑧図・表、⑨日本語要旨(題名、著者名、所属、要旨(400字程度)、キーワード)
4. 図・表は説明を付け、挿入箇所を原稿の欄外に赤字で指示すること。
5. 本誌に掲載された論文原稿は返還しない。
6. 不明な点については、編集委員会に問い合わせるものとする。
7. 本誌に掲載された論文の著作権は、東洋大学人間科学総合研究所に帰する。同研究所運営委員会の承諾なしに、個人使用の場合を除き、複写あるいは電子化し、転載、貯蔵、公開、転送などすることを禁ずる。

以上

編集後記

紀要第19号が完成しました。本号は論文13編、研究ノート1編を掲載しています。5年ぶりに編集委員となりましたが、前回とくらべると、原稿の募集から刊行まで円滑に進行したことが印象に残ります。これは、執筆者、査読者の協力、また編集委員会や事務局の連携によるものといえますが、編集作業が研究員によく理解されるようになったからとも考えています。

本号の編集は、ほぼ前号(前年度)にしたがっています。昨年6月末の執筆登録、10月3日の締切りという日程で原稿を募り、次いで、投稿予定論文それぞれについて、担当編集委員を選出し、査読者(当該領域の研究者)を学内外に委嘱して原稿提出を待ちました。入稿後は直ちに査読に入り、11月1日の編集委員会で査読結果を検討し、修正を要するものについては12月6日の編集委員会で再度、修正稿の査読結果を判定して掲載の最終決定に至りました。これらの作業は、それぞれの段階で運営委員会などに報告され、了解をえながらすすめられます。

編集作業は、その手続きや査読を通じて、紀要の質の確保という重要な役割を担っています。その具体的な方法については、編集委員会や運営委員会で随時検討していますが、改善のためご意見などがありましたら運営委員や編集委員、もしくは事務局にお寄せください。

(大豆生田)

編集委員

大豆生田 稔 ロブソン・グライアム 後藤 はる美
小林 正夫 佐藤 郁 篠崎 信之
竹内 洋介 渡辺 賢一郎

Editorial Board

OMAMEUDA Minoru, ROBSON Graham, GOTO Harumi,
KOBAYASHI Masao, SATO Kaoru, SHINOZAKI Nobuyuki,
TAKEUCHI Yosuke and WATANABE Kenichiro

東洋大学人間科学総合研究所紀要 第19号

The Bulletin of the Institute of Human Sciences, Toyo University, No.19

2017年3月21日発行

編 集 東洋大学人間科学総合研究所
紀要編集委員会

発 行 東洋大学人間科学総合研究所
東京都文京区白山5-28-20
TEL 03 (3945) 7492

印刷所 蔦友印刷株式会社